

2010年度期末決算説明資料

2011年6月

・ 業績の概要	P 3
・ 連結決算の概要	P 4
・ 連結セグメント別実績	P 5
・ 連結財政状態	P 6
・ 連結キャッシュ・フロー	P 7
・ 単独決算の概要	P 8
・ 2011年度の業績予想	P 9
・ 配当の予定	P 10
・ 本資料についてのご注意	P 11

《連 結》

- ・ 売上高：
28,138百万円
- ・ 経常利益：
673百万円
- ・ 当期純利益：
332百万円

当連結会計年度の業績の概要

当連結会計年度のわが国の経済は、一部に景気回復の兆しが見られ、企業業績は回復基調にあったものの、東日本大震災の発生や円高の進行等により、先行きが不透明な状況となっております。

当情報サービス業界は、「クラウド化」の急速な進展、顧客による情報処理業務のグローバル化、海外シフト等の環境変化があることに加え、今後は東日本大震災の影響による顧客のIT投資の抑制が懸念されております。

当社グループは、このような事業環境のなか、情報処理サービス事業及びシステム開発事業の操業度が若干回復したものの、システム機器販売事業において受注の減少があり、売上高は前連結会計年度並みの281億38百万円となりました。このような状況に対処するため、労務費の縮減や経費の削減を行ったことに加え、システム開発事業の一部業務において開発作業の効率化による採算改善等があり、利益は前連結会計年度から大幅に改善し、営業利益6億51百万円、経常利益6億73百万円、当期純利益3億32百万円となりました。

単位：百万円

	2009年度	2010年度	増減額	増減率
売上高	28,144	28,138	△ 5	△ 0.0%
営業利益	△ 33	651	684	—
経常利益	△ 37	673	710	—
当期純利益	△ 117	332	450	—

(注) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

単位：円

1株当たり 当期純利益	△ 18.54	52.36	70.90	—
----------------	---------	-------	-------	---

単位：百万円

	売上高			営業利益		
	2009年度	2010年度	増減額	2009年度	2010年度	増減額
情報処理サービス事業	6,537	6,593	56	△ 96	△ 85	11
システム開発事業	11,429	11,521	91	260	786	525
システム機器販売事業	10,176	10,023	△ 153	△ 197	△ 49	147
合計	28,144	28,138	△ 5	△ 33	651	684

(注) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

各セグメントの2010年度業績の概要

情報処理サービス事業	前期に比べ操業度が若干回復したものの、黒字化には至りませんでした。
システム開発事業	前期に比べ操業度が若干回復したこと、一部業務において開発作業の効率化による採算改善等があり、利益が増加しました。
システム機器販売事業	前期に比べ主要顧客等において設備投資の削減があり、売上が減少しました。
全セグメント共通	前期に引き続き労務費の縮減や経費の削減を行い、各セグメントの利益が増加しました。

単位：百万円

		2009年度末	2010年度末	増減額
	現預金	795	1,192	396
	売掛金・受取手形	6,220	6,156	△ 63
	棚卸資産	619	626	7
	その他	5,016	5,114	98
総資産合計		12,651	13,090	438
負債	買掛金	1,720	1,490	△ 229
	その他	6,043	6,365	322
	負債	7,764	7,856	92
純資産	株主資本	4,871	5,170	299
	その他	16	63	47
純資産		4,887	5,234	346
負債純資産合計		12,651	13,090	438

(注) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

単位：％

自己資本比率	35.2	36.3	1.1
--------	------	------	-----

単位：百万円

	2009年度	2010年度	増減額
現金及び現金同等物の期首残高	986	795	△ 191
営業CF	733	605	△ 127
投資CF	△ 505	△ 133	371
財務CF	△ 419	△ 75	344
現金及び現金同等物の増減額	△ 191	396	588
現金及び現金同等物の期末残高	795	1,192	396

営業キャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益が6億45百万円と堅調であったこと等により6億5百万円の資金の増加

投資キャッシュ・フロー

有形固定資産75百万円、無形固定資産74百万円の取得等により1億33百万円の資金の減少

財務キャッシュ・フロー

リース債務の返済34百万円、配当金の支払31百万円があったこと等により75百万円の資金の減少

(注1) CF = キャッシュ・フロー

(注2) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

単位：百万円

	2009年度	2010年度	増減額	増減率
売上高	22,042	21,955	△ 86	△ 0.4%
営業利益	△ 158	464	623	—
経常利益	△ 153	488	642	—
当期純利益	△ 151	286	438	—

(注) 記載金額は全て百万円未満を切り捨てて表示しております。

単位：円

1株当たり 当期純利益	△ 23.92	45.16	69.08	—
----------------	---------	-------	-------	---

当業界においては、「クラウド化」の急速な進展といった成長要因もある一方、顧客による情報処理業務のグローバル化、海外シフトの進展等事業環境は大きく変化するものと考えられます。

このような状況下において、当社グループはお客様に最適のサービスを提供するために、事業環境の変化に即応し、上流工程業務への進出、技術力・営業力の強化等事業体質の変革に努めてまいります。

2011年度業績は以下のとおり予想しております。

単位：百万円

	2011年度予想（連結）		2011年度予想（単独）	
	2Q累計	通期	2Q累計	通期
売上高	13,000	28,000	10,500	22,000
営業利益	0	500	0	400
経常利益	0	500	0	400
当期純利益	0	250	0	240

利益分配に関する基本方針及び2011年度の配当について

利益分配については、株主への利益還元を経営の重要課題と位置付けるとともに、安定した配当を行うことを基本方針としております。

また、当社は会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めておりますが、当社の業績は年度後半の収益の影響が大きいいため、業績状況や財政状況を勘案しつつ、期末日を基準日とする剰余金の配当を行うことを基本に実施します。

2011年度の配当については、一株当たり10円を予定しております。

単位：円

	2009年度 実績	2010年度 実績	2011年度 予定
一株当たり 配当金	5.0	10.0	10.0

(注) 全て3月31日を基準日とした配当です。

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。